

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【公開番号】特開2006-11388(P2006-11388A)

【公開日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2006-002

【出願番号】特願2005-141219(P2005-141219)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/30 H

G 0 9 G 3/20 6 1 2 E

G 0 9 G 3/20 6 2 1 A

G 0 9 G 3/20 6 4 1 D

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第一の電極及び第二の電極を備えるモニター素子と、前記モニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記モニター素子の第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第一の電極及び第二の電極を備える複数のモニター素子と、前記複数のモニター素子に電流を供給する電流源と、前記複数のモニター素子の少なくとも一を選択し、前記電流源と導通又は非導通にするスイッチと、バッファアンプと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記スイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

第一の電極及び第二の電極を備えるモニター素子と、前記モニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、前記バッファアンプと前記モニター素子とを導通又は非導通にする第一のスイッチと、前記電流源と前記モニター素子とを導通又は非導通にする第二のスイッチと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記モニター素子の第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記第一のスイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記第二のスイッチを介して前記電流源と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

第一の電極及び第二の電極を備える複数のモニター素子と、前記複数のモニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、前記バッファアンプと前記複数のモニター素子とを導通又は非導通にする第一のスイッチと、前記複数のモニター素子の少なくとも一を選択し、前記電流源と導通又は非導通にする第二のスイッチと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記第一のスイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記第二のスイッチを介して前記電流源と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一に記載の表示装置を表示部に有することを特徴とする電子機器。

【請求項 6】

第一の電極及び第二の電極を備えるモニター素子と、前記モニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記モニター素子の第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続され、

前記モニター素子に、前記電流源より電流を供給することにより、前記モニター素子の第二の電極に現れる電位に従って、前記バッファアンプの出力端子に現れる電位を決定することを特徴とする表示装置の駆動方法。

【請求項 7】

第一の電極及び第二の電極を備える複数のモニター素子と、前記複数のモニター素子に電流を供給する電流源と、前記複数のモニター素子の少なくとも一を選択し、前記電流源と導通又は非導通にするスイッチと、バッファアンプと、第一の電極及び第二の電極を備

える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記スイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子から選ばれた少なくとも一に、前記電流源より電流を供給し、前記選ばれたモニター素子の第二の電極に現れる電位に従って、前記バッファアンプの出力端子に現れる電位を決定することを特徴とする表示装置の駆動方法。

【請求項 8】

第一の電極及び第二の電極を備えるモニター素子と、前記モニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、前記バッファアンプと前記モニター素子とを導通又は非導通にする第一のスイッチと、前記電流源と前記モニター素子とを導通又は非導通にする第二のスイッチと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記モニター素子の第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記第一のスイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記モニター素子の第二の電極は、前記第二のスイッチを介して前記電流源と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続され、

前記第二のスイッチを導通して、前記電流源より前記モニター素子に電流を供給し、前記第一のスイッチを導通して、前記モニター素子の第二の電極に現れる電位に従って、前記バッファアンプの出力端子に現れる電位を決定し、

前記モニター素子の第二の電極に現れる電位を、前記第一及び第二のスイッチを非導通とした後も保持することを特徴とする表示装置の駆動方法。

【請求項 9】

第一の電極及び第二の電極を備える複数のモニター素子と、前記複数のモニター素子に電流を供給する電流源と、バッファアンプと、前記バッファアンプと前記複数のモニター素子とを導通又は非導通にする第一のスイッチと、前記複数のモニター素子の少なくとも一を選択し、前記電流源と導通又は非導通にする第二のスイッチと、第一の電極及び第二の電極を備える発光素子と、トランジスタとを有し、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第一の電極と、前記発光素子の第一の電極とは、定電位電源と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記第一のスイッチを介して前記バッファアンプの入力端子と電氣的に接続され、

前記複数のモニター素子のそれぞれの第二の電極は、前記第二のスイッチを介して前記電流源と電氣的に接続され、

前記発光素子の第二の電極は、前記トランジスタを介して前記バッファアンプの出力端子と電氣的に接続され、

前記第二のスイッチにより、前記複数のモニター素子の少なくとも一を選択して、前記電流源より電流を供給し、

前記第一のスイッチを導通して、前記モニター素子の第二の電極に現れる電位に従って、前記バッファアンプの出力端子に現れる電位を決定し、

前記モニター素子の第二の電極に現れる電位を、前記第一及び第二のスイッチを非導通とした後も保持することを特徴とする表示装置の駆動方法。

【請求項 10】

請求項 6 乃至請求項 9 のいずれか一において、
前記モニター素子に電流を供給する期間は、1 フレーム期間の 10 % 乃至 70 % の期間
であることを特徴とする表示装置の駆動方法。